

大師堂

妻沼聖天山歓喜院の大師堂には、日本に仏教を普及されたことで有名な僧、空海（死後は弘法大師として知られる；774～835 年）が祭られています。空海は、妻沼聖天山歓喜院が属する真言宗の開祖です。大師堂は、1995 年に建立されました。

空海が生まれた四国には、四国遍路という巡礼ルートがあります。四国遍路は、空海が修行を行った 88 の寺院を繋ぐルートです。関東地方にも、空海ゆかりの 88 の寺院を繋ぐ、同様の巡礼ルートがあります。妻沼聖天山は、この関東の巡礼ルートの最後の寺院にあたります。巡礼者（お遍路さん）の中には、伝統的な白装束に身を包んで大師堂を訪れる人もいます。妻沼聖天山は巡礼ルート最後の寺院であることから、巡礼者の一団が大師堂の前で記念写真を取ることも珍しくありません。その写真の多くが、中に展示されています。